

第20回

開催期間 2月9日(金)～18日(日)

小樽雪あかりの路を楽しもう!

今年も「小樽雪あかりの路」が今年9日から18日までの間、小樽運河や旧国鉄手宮線、朝里川温泉などの各会場で開催されます。そこで今回は各会場の見どころやイベントについてご紹介します。

◆詳細 小樽雪あかりの路実行委員会事務局 ☎②4111内線267、FAX②2671

- ①運河会場では、約200個もの浮き玉キャンドルを運河に浮かべ、散策路を照らすキャンドルとともに、幻想的な雰囲気を出します。また、思い思いのメッセージを紙コップに記すメッセージキャンドルなどの明かりが、訪れる人々をロマンチックな世界へいざないます。
- ②手宮線会場では、ワックスボウルが宙に浮かんでいるような天使の迷い道のほか、海外ボランティアや企業・団体などによるチームオブジェリアなどがあり、国際交流の場としても楽しめます。
- ③朝里川温泉会場は、「川の会場」として今年、準メイン会場からメイン会場となりました。川のほとりや川の中にもろうそくの火がとまり、「小樽雪あかりの路」がスタートした当時を思わせる素朴な風景を楽しむことができます。写真愛好家が集まる人気の撮影スポットです。
- ④天狗山会場は、今回、「山の会場」として新たに準メイン会場となりました。山頂にある天狗山神社や展望台へと導くろうそくの明かり、そして森林の中に浮かび上がるオブジェの明かりが風に揺られ、幻想的な雰囲気を出します。
- ⑤小樽芸術村会場は、今回、「芸術の会場」として新たに準メイン会場となりました。優しいろうそくの明かりにより、芸術家たちの作品がさらに魅力的なオブジェへと引き立てられています。
- ⑥あかりの路会場は、町内会や商店街、学校など市内約40カ所で、市民の皆さんが思い思いの雪あかりを演出します。各会場では、ミニイベントやホットドリンクの無料配布など独自の催しが行われ、訪れる人を歓迎します。



①運河会場



②手宮線会場



③朝里川温泉会場



関連企画情報

第9回 冬の小樽がらす市

市内のガラス工房などがガラス製品の展示販売や制作体験を行います。また、ガラス作家による作品イベントとして、日本酒や果実酒などで知られる「小樽美人」シリーズに合うグラスを制作する『小樽美人』グラスコンテストを開催。来場者に投票していただき、抽選でグラスのプレゼントも行います。

▶とき 2月9日(金)の午後5時～9時、10日(土)の午後3時～9時、11日(日)の午後3時～8時30分

▶ところ 運河プラザ3番庫

◆詳細 小樽がらす市実行委員会(産業振興課内) ☎②4111内線263、FAX②7432

第3回 文団協・雪あかりジョイント事業「A Crystal Night in Art Museum～ここを奏でる」

小樽にゆかりのある9名の日本画家の作品展示と、小樽・桂岡少年少女合唱団による合唱の、ジャンルを超えたコラボレーションです。

▶とき 2月7日(木)～11日(月)の午前10時～午後9時(7日・8日は午後5時まで、11日は午後8時まで)、合唱パフォーマンス(約30分)は9～11日の午後6時30分

▶ところ 美術館

◆詳細 文団協事務局(生涯学習課内) ☎②4111内線532、FAX②6608



20周年記念企画等

記念誌の作成

イベントの成り立ちやこれまでの経過をストーリーや写真にまとめ、記念誌を通じて「小樽雪あかりの路」の持つさまざまな魅力を皆さんにお伝えします(イベント期間中に販売)。

サプライズミニコンサート

「小樽雪あかりの路」の風景をほうふつとさせる詩と音楽をコラボレーション。初日から3日間限定で運河周辺のどこかで開催します。

バックヤードツアー

「小樽雪あかりの路」開始時間前に「おたる案内人」の資格を持つボランティアガイドが会場を案内し、ろうそくの点灯作業など「小樽雪あかりの路」の裏側を見学します。

コンテスト

雪とあかりのオブジェコンテスト

「小樽雪あかりの路」期間中に自宅や町内会、企業などで「雪とあかり」をテーマに作り上げたスノーオブジェを写真撮影し、応募してください。

愛のフォトコンテスト

イベントの様子や街並み、風景、人物などを写真撮影し、応募してください。入賞作品は、翌年のポスターなどに採用される場合もあります。